



社団法人 茨城県放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：横田 浩 編集：小原 孝夫
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《平成24年4月理事会議事録》

開催日時：H24年4月25日（水）18：00～

場所：茨城県放射線技師会事務所

出席：理事 横田 浩，長谷川 光昭，

小原 孝夫，平井 正幸，川又 誠，

小仁所 圭子，田中 信一，千葉 登，

野澤 哲也，館野 誠，広瀬 和夫，

宮本 勝美，村木 一夫，坂井 朋夫，

監事 中澤 洋治，田尻 明裕

委任者：鈴木 達也、佐藤 斉，

會澤 敏広、仲田 智彦、波多野 浩嗣

欠席：山下 ひろみ

議長：横田 浩

議事録作成：平井 正幸

議事録署名人：長谷川 光昭，小原 孝夫

会議開始時点出席理事14名（最終15名）委任5名で理事会開催規定を満たすことが宣言され、議事に入った。

【議事】

【1】北関東技師会役員会会議報告（会長）

・2月18日（土）に役員会が開催された。

北関東代表理事として新潟県本望会長の代表理事継続が決定された。

・10月6日・7日（土・日）に関東甲信越診療放射線技師学術大会が宇都宮市で開催される。6月20日（水）が演題締切りですので、発表演題の協力をお願いしたい。

・JART主催の基礎講習は、8月CT、1月MRIを予定していたが、今年度からCT基礎講習は、CT専門技師認定機構と共催で2日間行うことになった。JARTでは、全国で3カ所の講習会を予定しているが、8月に茨城県での共催開催は出来ないので、一日の基礎講習として欲しい旨の連絡があった。県技師会としては、専門技師指定講習でなければ開催は難しいと返答している。MRI基礎講習は、予定通り来年1月頃を予定している。

・フレッシューズセミナーは、7月8日（日）茨城県立医療大学にて開催する

・3月16日に茨城県放射線技師会選挙管理委員会が県立医療大で開催され、会員の互選により、なめがた地域総合病院の八木浩治さんが選挙管理委員長として選出された。告示等はすでに郵送しており、HP上にも掲示してある。

・9月28日～30日（金～日）に第28回診療放射線技師総合学術大会を名古屋市で開催する。茨城県の割り当てとして会員33名以上の参加をお願いしたい。

前売り券方式を復活するので、茨城県放射線技師会より参加券を販売する。

【2】茨城県技師会関連報告（横田会長）

・5月27日（土）に決算総会および市民公開講座が開催される。

役員は、8：30集合、9：00受け付け開始、9：30決算総会開始。11：00市民公開講座「土浦協同病院 大原潔副院長先生」

・第31回県学術大会報告（長谷川副会長）

参加者数：会員134名・非会員3名・メーカー38名・学生3名・市民2名。

・来年2月に技術学会関東部会大会がつくば国際会議場で開催される。（長谷川副会長）技師会学術大会と開催時期が重なることで、例年行っている学術大会は取りやめ、関東部会大会に茨城県放射線技師会として後援する。

・第31回茨城県放射線技師学術大会の学術賞は、『当院における読影アシスタント業務への取り組み』龍ヶ崎済生会病院 放射線技術科 藤田法久さんに決定した。

・ピンクリボンは、10月13日（土）にイースつくばにて、ウォーキングを中心に開催する。（坂井理事）

・研究会の参加者を会員、非会員として参加者が分るようしてほしい。（小原常務理事）

【3】表彰について（横田会長）

・平成24年度厚生労働大臣表彰に元会長、中澤洋治氏を推薦した。

6月1日（金）にJART創立65周年記念式典（東京・パレスホテル）で表彰される。

- ・30年永年勤続表彰として9名推薦した。
来栖庸夫氏、飛田敏治氏、郡司浩幸氏、
高村秀彰氏、神田吉也氏、山縣徳治氏、
阿部剛士氏、高須春男氏、服部敬氏
- ・40年永年勤続表彰として4名推薦した。
小河原敬郎氏、中澤洋治氏、高橋雪夫氏、
楠本敏博氏

次回開催

7月11日(水) 18:00～技師会事務所

《決算総会並びに役員選挙のお知らせ》

下記日程で平成23年度決算総会並びに役員改選選挙を開催致します。また、市民公開講座を開催致しますので、多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：5月27日(日) 9時30分～

場所：茨城県総合福祉会館 4階中研修室

内容：H23年度事業報告、会計報告、会計監査、
社団法人の解散、公益社団法人設立について、役員改選他

市民公開講座 11時～12時

「福島原発事故による放射線影響を考える」

講師：土浦協同病院地域がんセンター

副院長兼地域がんセンター長 大原潔先生

《お 知 ら せ》

1. 県東地区放射線技師シンポジウム

下記日程で県東地区シンポジウムを開催致しますので、多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：平成24年5月10日 19:00～

場所：鹿島セントラルホテル新館 2F

内容：

1. 最近の造影剤の情報提供
2. 診療情報改定と診療放射線技師への期待
(社)日本画像医療システム工業会-JIRA-
経済部会部会長 野口 雄司
3. 県東地区放射線技師の
診療情報提供と近況報告
「技師会の活動報告と
日本放射線技師会新会員募集のお願い」
鹿島労災病院 田中信一

2. 第86回超音波研究会のご案内

超音波研究会では、テーマを“症例から学ぶ”と題し定期的に症例検討会の企画をたてております。症例検討会では種々の症例を通して超音波所見の見方や考え方を学んで頂き、翌日からの業務に直結するような内容を予定しております。

今回は、皆様が勤務終了後に無理なく参加出来るよう、県南と県央地区に分け同じ内容で2回行う予定です。{次回は6月28日(木) 18:30～水戸済生会総合病院 }
勤務先から近い会場もしくは勤務調整がしやすい方を選択してご参加頂けたらと思います。

【テーマ】「症例から学ぶ」～5症例予定～

日時：H24年5月15日(火) 18:30～

場所：つくば学園病院 大会議室

問合せ先：東京医科大学茨城医療センター
放射線部 増田光一

Tel：029(887)1161 内線7218

mail：k-m@tokyo-med.ac.jp

3. 第4回乳腺研究会のご案内

下記日程で、第4回乳腺研究会を開催致します。多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：7月14日(土) 14時～17時

場所：県立医療大学 講義棟 112 中講義室

内容：

- ①フレッシュャーズセミナー (2題)
 - ②病理関係の講演 (講師交渉中)
 - ③超音波関係の講演 (講師交渉中)
- 詳細は決まり次第 HP に UP 致します。

《行事報告》

1. 県北地区会報告会及び講演会開催

2月25日(土)日立市ホテル天地閣において、H23年度事業報告とH24年度事業計画を開催しました。講演会の内容は、「今後の地域医療連携を見据えて」コニカミノルタヘルスケア(株)永濱氏と「GECT 最新トピックスと画像技術レビュー」GEヘルスケア・ジャパン(株)高橋氏の2題が企画されました。各演題ともに、旬な話題で、ハード面、ソフト面ともに技術の進歩は目覚ましく、大変刺激になったと思います。その反面、使用するユーザー側もさらに勉強が必要かと感じました。次に活動報告を行いました。

また、「平成23年度活動報告並びに平成24年度活動計画」並びに「平成22年度決算報告

並びに平成24年度予算案」が承認されました。H24年度代表は、日立メディカルセンターとなりました。土曜日の午後のため、講演会の内容は良かったのですが、参加人数が少なく、次回より開催日の設定には、十分検討したいと思います。



2. MMG 講習会開催

3月17・18日二日間、県立医療大学において、マンモグラフィー検診従事者認定講習会を開催しました。本事業はマンモグラフィー検診精度管理中央委員会との共催であり、本



会では2年に1回開催しています。

2日間に渡り、内容の充実した講義並びに実習が行われました。参加人数は、38名と定員より少なかったですが、遠方からの受講者もあり、有意義な講習会でした。聞くとところによると、高得点者が多かったとのこと。



3. 水戸腹部超音波診断研究会学術講演会 第85回超音波研究会報告

平成24年3月23日(金)水戸医師会館において標記の講演会を行いました。今回は秋田赤十字病院の内科部長である石田秀明先生に“合理的な肝胆膵走査法 =解剖と原理を基にしたアプローチ=”というテーマでご講演頂きました。

腹部超音波検査は、超音波解剖そして超音波の原理を理解せずには語れませんが、限られた検査時間の中でピットフォールを知り合理的に検査を進めるには、それなりのスキルが要求されてきます。それには多くの経験から培ったノウハウが凝縮されており、教科書からは学べない要素が沢山含まれております。そのような超音波検査において超音波検査を知り尽くした石田先生のお話から、多くの事を学ぶことが出来ました。肝臓の走査法では、肋間走査を駆使して際をしっかりと観察すること。腹直筋による屈折による像の歪みを防ぐには縦走査を上手に使うこと。観察するポイントによってプローブを上手に使い分けること。肝実質の評価ポイントは、右葉肋間を基本として評価すること。肝S8とS7を観察する時のプローブの動かし方の違いについて分かりやすく解説して頂きました。また、超音波検査技術を磨くポイントについて

- ・超音波解剖を徹底的に理解すること

- ・ 正確な走査方法を習得すること
- ・ 徹底した合理的なトレーニングをすること
- ・ 超音波ならではのリアルタイム性や優れた空間分解能を活かした検査をすることと仰っており、そのためのお手本とヒントを沢山頂きました。

今回、教科書には書かれてないようなお話や理にかなった解説を拝聴できたことにより、参加された多くの方が自身の走査法について見直しをする良い切っ掛けを作ってくれた事と思います。今回の講演会は82名(内 診療放射線技師 30名)と多くの方が参加され大変有意義な講演会となりました。

(文責 増田光一)



《 求 人 案 内 》

下記施設で人間ドックをはじめマンモグラフィなど各種がん検診に従事していただける放射線技師を募集しています。

施設名：

公益財団法人日立メディカルセンター

問合せ：総務課 倉品まで [Te10294\(34\)2105](tel:10294342105)



《 会 員 動 向 》

平成 24 年 4 月 30 日現在の会員数… 6 6 2 名

入 会：

井谷 由佳 土浦協同病院

岩間 加奈絵 (株)日立製作所

ひたちなか総合病院

倉田 悟至 土浦協同病院

橋本 明日香 牛久愛和総合病院

転 入：

本田 智美、石川 聡、廣瀬 雄人、

浅見 公一

①入会手続きについて、入金が確認できずにまだ入会完了できない方がおります。新人技師のいる施設の会員は、送金しないと手続きが完了しない事を伝えて下さい。

②会員の登録内容変更は、日本放射線技師会ホームページから変更手続きをお願い致します。インターネットが利用できない方は、FAXで茨城県放射線技師会へ送信して下さい。

茨城県放射線技師会事務所

FAX 029-244-6767

《 編 集 後 記 》

H24年5月27日(日)にH23年度の決算総会並びに役員選挙が実施されます。会告が発表されますが、多数のご出席よろしくお願い致します。また、終了後市民公開講座として、「福島原発事故による放射線影響を考える」と題し、土浦協同病院の大原先生の講演会を開催致します。合わせて多数のご出席よろしくお願い致します。

さて本年度は、2年に一度の役員改選の時期です。従来の定款に沿った改選となります。また、公益法人取得後は速やかに移行できるよう、現法人の解散等の議案もあります。予算や会員数減少への対応、事業の見直し等課題がありますが、少しずつ改善の方向へ向かっていけるような組織としなければと思っています。

志ある会員の積極的な参加を期待しています。

編集委員：小原孝夫(多賀総合病院), 齋藤哲也(土浦協同病院), 島田雅彦(水戸済生会総合病院)、水木一弘(筑波大学附属病院), 佐々木雅一(日立総合病院), 奥山寿恵(日立総合病院)